

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

| | |
|--------|---------------------------|
| 製品名 | オートLIA FM CA/CS シリーズ用 緩衝液 |
| 会社名 | 日水製薬株式会社 |
| 住所 | 東京都台東区上野三丁目23番9号 |
| 電話番号 | 03-5846-5611 |
| 担当部門 | カスタマーサポート担当 |
| | 東京都台東区上野三丁目23番9号 |
| 電話番号 | 03-5846-5707 |
| FAX 番号 | 03-5846-5629 |

2. 組成、成分情報

| | | |
|-------------|---------------------|------------------|
| 単一製品・混合物の区別 | 混合物(化学物質と生物由来成分を含有) | |
| 化学名及び一般名 | 塩化ナトリウム | アジ化ナトリウム |
| 成分及び含有量 | 5.8% | 0.1%未満 |
| 化学特性 | NaCl | NaN ₃ |
| 官報公示整理番号 | 1-236 | 1-482 |
| CAS No. | 7647-14-5 | 26628-22-8 |

3. 危険有害性の要約

| | |
|-------------|------------|
| 最重要危険有害性 | |
| 有害性 | 非有害性 |
| 環境影響 | 特に規定なし |
| 物理的及び化学的危険性 | 非危険物 |
| 分類の名称 | 分類基準に該当しない |

4. 応急措置

| | |
|-----------|----------------------------------|
| 吸入した場合 | 新鮮な空気のある場所に移動させ、必要に応じて医師の診断を受ける。 |
| 皮膚に付着した場合 | 大量の水および石鹸で洗い流す。 |
| 目に入った場合 | 直ちに清浄な水で数分間洗眼し、必要に応じて医師の診断を受ける。 |
| 飲み込んだ場合 | 直ちに吐き出させる。水で口の中を洗浄し、医師の診断を受ける。 |

5. 火災時の措置

| | |
|------|-----------------|
| 消火剤 | 泡、二酸化炭素、粉末、乾燥砂。 |
| 消火方法 | 本品は難燃性である。 |

6. 漏出時の措置

| | |
|------------|-------------------------------|
| 人体に対する注意事項 | 作業の際には適切なゴム手袋、保護眼鏡、保護衣等を着用する。 |
| 環境に対する注意事項 | 河川へ排出され、環境への影響を起こさないように注意する。 |
| 除去方法 | 漏れた溶液は吸収紙、ウエス等に吸い取って回収する。 |

7. 取扱い及び保管上の注意

| | |
|-----|-------------------------------|
| 取扱い | 皮膚、粘膜又は着衣に触れたり、目に入らないように注意する。 |
| 保管 | 冷暗所に保管する。 |

製品安全データシート

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策
管理濃度
許容濃度

取扱場所の近くに、目の洗浄および身体洗浄のための設備を設置する。
設定なし。

アジ化ナトリウム(0.095%)

TLV 0.29mg/m³ (アジ化ナトリウムとして)(ACGIH)

保護具

必要に応じて保護マスク・保護眼鏡・保護手袋・保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

形状

液体

色

薄黄色

臭い

無臭

pH

6.5±0.1

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲

沸点

データなし

融点

データなし

引火点

データなし

発火点

データなし

爆発特性

データなし

密度

データなし

溶解性

データなし

10. 安定性及び反応性

安定性

一般的な貯蔵・取扱において安定である。

反応性

アジ化ナトリウムは、酸または金属と接触すると火災と爆発の危険性がある。

危険有害な分解生成物

知見なし。

11. 有害性情報

急性毒性

データなし

局所効果

データなし

12. 環境影響情報

残留性/分解性

データなし

生体蓄積性

データなし

生態毒性

データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理に関する法律及び関係する法規に従って処理を行なうか、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理する。

14. 輸送上の注意

注意事項

取扱い及び保管上の注意の項の記載に従うこと。
容器漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。

国際規制

規制対象外

国内規制

規制対象外

製品安全データシート

15. 適用法令

| | |
|---------------|--|
| 化学物質排出把握管理促進法 | 第一種指定化学物質 No.11(アジ化ナトリウム)規制対象外 |
| 労働安全衛生法 | 第57条の2(令第18条の2)名称等を通知すべき有害物No.9(アジ化ナトリウム)規制対象外 |
| 毒物及び劇物取締法 | 毒物(アジ化ナトリウム)規制対象外 |
| 消防法 | 危険物第5類金属のアジ化物(第2種事故反応性物質)危険等級2(アジ化ナトリウム)規制対象外 |

16. その他の情報

| | |
|--------|---|
| 主な引用文献 | ・国際化学物質安全カード(ICSC) ・米国産業衛生専門家会議(ACGIH) |
|--------|---|

注意

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性に関しては、いかなる保証をなすものでもありません。また、注意事項は通常の取扱を対象としたものなので、特殊な取扱の場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

| | |
|--------|-------------------------------|
| 製品名 | オートLIA FM CA/CS シリーズ用 ラテックス試液 |
| 会社名 | 日水製薬株式会社 |
| 住所 | 東京都台東区上野三丁目23番9号 |
| 電話番号 | 03-5846-5611 |
| 担当部門 | カスタマーサポート担当 |
| | 東京都台東区上野三丁目23番9号 |
| 電話番号 | 03-5846-5707 |
| FAX 番号 | 03-5846-5629 |

2. 組成、成分情報

| | | |
|-------------|--|------------------|
| 単一製品・混合物の区別 | 混合物(化学物質と生物由来成分を含有) | |
| 化学名及び一般名 | グリセリン | アジ化ナトリウム |
| 成分及び含有量 | 10% | 0.1%未満 |
| 化学特性 | CH ₂ OH-CHOH-CH ₂ OH | NaN ₃ |
| 官報公示整理番号 | 2-242 | 1-482 |
| CAS No. | 56-81-5 | 26628-22-8 |

3. 危険有害性の要約

| | |
|-------------|------------|
| 最重要危険有害性 | |
| 有害性 | 非有害性 |
| 環境影響 | 特に規定なし |
| 物理的及び化学的危険性 | 非危険物 |
| 分類の名称 | 分類基準に該当しない |

4. 応急措置

| | |
|-----------|----------------------------------|
| 吸入した場合 | 新鮮な空気のある場所に移動させ、必要に応じて医師の診断を受ける。 |
| 皮膚に付着した場合 | 大量の水および石鹸で洗い流す。 |
| 目に入った場合 | 直ちに清浄な水で数分間洗眼し、必要に応じて医師の診断を受ける。 |
| 飲み込んだ場合 | 直ちに吐き出させる。水で口の中を洗浄し、医師の診断を受ける。 |

5. 火災時の措置

| | |
|------|-----------------|
| 消火剤 | 泡、二酸化炭素、粉末、乾燥砂。 |
| 消火方法 | 本品は難燃性である。 |

6. 漏出時の措置

| | |
|------------|-------------------------------|
| 人体に対する注意事項 | 作業の際には適切なゴム手袋、保護眼鏡、保護衣等を着用する。 |
| 環境に対する注意事項 | 河川へ排出され、環境への影響を起こさないように注意する。 |
| 除去方法 | 漏れた溶液は吸収紙、ウエス等に吸い取って回収する。 |

7. 取扱い及び保管上の注意

| | |
|-----|-------------------------------|
| 取扱い | 皮膚、粘膜又は着衣に触れたり、目に入らないように注意する。 |
| 保管 | 冷暗所に保管する。 |

製品安全データシート

8. 暴露防止及び保護措置

| | |
|------|--|
| 設備対策 | 取扱場所の近くに、目の洗浄および身体洗浄のための設備を設置する。 |
| 管理濃度 | 設定なし。 |
| 許容濃度 | グリセリン(10%) TLV TWA 10mg/m ³ (total dust) (ACGIH) アジ化ナトリウム(0.095%) TLV 0.29mg/m ³ (アジ化ナトリウムとして)(ACGIH) |
| 保護具 | 必要に応じて保護マスク・保護眼鏡・保護手袋・保護衣を着用する。 |

9. 物理的及び化学的性質

| | |
|----------------------|---------|
| 物理的状态 | |
| 形状 | 液体 |
| 色 | 乳白色 |
| 臭い | 無臭 |
| pH | 7.5±0.1 |
| 物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲 | |
| 沸点 | データなし |
| 融点 | データなし |
| 引火点 | データなし |
| 発火点 | データなし |
| 爆発特性 | データなし |
| 密度 | データなし |
| 溶解性 | データなし |

10. 安定性及び反応性

| | |
|------------|-------------------------------------|
| 安定性 | 一般的な貯蔵・取扱において安定である。 |
| 反応性 | アジ化ナトリウムは、酸または金属と接触すると火災と爆発の危険性がある。 |
| 危険有害な分解生成物 | 知見なし。 |

11. 有害性情報

| | |
|------|-------|
| 急性毒性 | データなし |
| 局所効果 | データなし |

12. 環境影響情報

| | |
|---------|-------|
| 残留性/分解性 | データなし |
| 生体蓄積性 | データなし |
| 生態毒性 | データなし |

13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理に関する法律及び関係する法規に従って処理を行なうか、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理する。

14. 輸送上の注意

| | |
|------|---|
| 注意事項 | 取扱い及び保管上の注意の項の記載に従うこと。 容器漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。 |
| 国際規制 | 規制対象外 |
| 国内規制 | 規制対象外 |

製品安全データシート

15. 適用法令

| | |
|---------------|--|
| 化学物質排出把握管理促進法 | 第一種指定化学物質 No.11(アジ化ナトリウム)規制対象外 |
| 労働安全衛生法 | 第 57 条の2(令第 18 条の 2)名称等を通知すべき有害物 No.9(アジ化ナトリウム)規制対象外 |
| 毒物及び劇物取締法 | 毒物(アジ化ナトリウム)規制対象外 |
| 消防法 | 危険物第4類第3石油類(水溶性)危険等級3(グリセリン)規制対象外 危険物第5類金属のアジ化物(第2種事故反応性物質)危険等級2(アジ化ナトリウム)規制対象外 |

16. その他の情報

| | |
|--------|---|
| 主な引用文献 | ・国際化学物質安全カード(ICSC) ・米国産業衛生専門家会議(ACGIH) |
|--------|---|

注意

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性に関しては、いかなる保証をなすものでもありません。また、注意事項は通常の取扱を対象としたものなので、特殊な取扱の場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。